



ロンドン五輪の代表選考会を兼ねて行われた第31回大会。気温5.5度、穏やかな風が吹く好条件の中、夢舞台行きの切符を目指し、国内外招待選手、ペースメーカーを含めた大会史上最多の438人がスタートを切った。



女子の五輪代表選考会で初めて導入されたペースメーカーが引っ張る中、次々と有力選手が脱落。10キロ過ぎで早くも5人に。



20キロ過ぎから繰り広げられた重友と福士のマッチレースは27キロ手前で終止符が打たれた。伝統のピンクのユニホームがスパートをかけると、トラックの女王を置き去りに。憧れの五輪へ、長い1人旅が始まった。



重友初V 新星の誕生

マラソン2度目の重友が5キロ17分を切るペースを30キロまで維持し、日本歴代9位の2時間23分23秒でフィニッシュ。ロンドン五輪代表の座を射止めた。当時24歳、168センチの長身が繰り出す、力強い走りは日本のエース誕生を期待させた。



一時は先頭集団から遅れをとった野尻は終盤に盛り返した。



2008年の雪辱を誓った福士だったが、終盤に失速した。



第31回大会 2012.1.29

参加者:438人/日本430人、外国8人(5ヵ国) 完走387人
 気温:5.5℃(スタート時) 湿度:56%(スタート時)

順位	名前	年齢	国名(所属)	タイム	順位	名前	年齢	国名(所属)	タイム
1	重友梨佐	24	天満屋	2:23:23	6	I・モガカ	27	ケニア	2:35:36
2	野尻あずさ	29	第一生命	2:24:57	7	L・シェリー	35	オーストラリア	2:35:57
3	堀江知佳	30	ミスター・ダイヤモンド	2:28:35	8	福士加代子	29	ワコール	2:37:35
4	嶋原清子	35	セカンドウィンドAC	2:29:51	9	坂本直子	31	天満屋	2:39:27
5	佐藤由美	35	資生堂	2:32:49	10	C・ディタ	42	ルーマニア	2:40:08

※2位でゴールしたガメラシュミルコはドーピングで失格。